

令和4年度

事業報告書

さざなみ学園

## 目 次

1. 寄 附	1
2. 施設入所支援	
2-1 利用者の状況	1
2-2 利用者の動向	2
2-3 利用実績	2
3. 生活介護	
3-1 利用者の状況	2
3-2 利用者の動向	2
3-3 利用実績	3
3-4 日中活動	3
4. 短期入所・日中一時支援	
4-1 利用者状況	4
4-2 利用実績	4
5. 福祉型障害児入所施設	
5-1 入所児童の状況	5
5-2 入所児童の動向	5
5-3 利用実績	6
5-4 職業指導	6
5-5 余暇活動	7
6. 放課後等デイサービス	
6-1 利用者の状況	7
6-2 利用実績	7
6-3 活動内容	7
7. 保健衛生	8
8. 行事	10
9. 外出	10
10. 自治活動	11
11. 給 食	11
12. 防災・防犯	15
13. 職員の配置	15
14. 職員研修	16
15. ボランティアの受け入れ	17

16. 視察・研修・慰問の受け入れ .....	17
17. 実習の受け入れ .....	17
18. 保護者会活動 .....	18
19. 苦情相談 .....	18
20. 事業計画に対する評価 .....	18

## 令和4年度 事業報告

開所56年目、民営化11年目を迎えた令和4年度さざなみ学園は、運営理念である「利用者の笑顔の絶えることない、明るい施設を目指す」を念頭に新型コロナウイルス感染症対策を実施しながら、サービスの継続を行った。

8月に新型コロナウイルス集団感染が発生し、約3週間警戒態勢となり、短期入所・日中一時支援事業・放課後等デイサービス事業の提供を停止した。また、11月にも感染があり、約2週間の警戒態勢となった。

福祉型障害児入所施設では、18歳以降の進路について、児童相談所、出身市町村、学校とケース会議等を重ねて行き、児童1名が地域移行した。また、児童2名が契約解除となり、退所した。その他の児童についても各機関と連携しながら、成長の段階に合わせた支援を行った。

障害者支援施設では、日中活動の生活介護では、個々のニーズにあわせた活動を行うなど、利用者が意欲的に取り組めるよう工夫した。

放課後等デイサービス事業や短期入所事業、日中一時支援事業などは、感染状況をみながら、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、できるだけサービスが継続できるようにその都度、受け入れに関し検討した。

以下、令和4年度の事業を報告する。

### 1. 寄 附

寄附金

年 月 日	寄 附 者	金 額
R4.5.25	小林 美月 様	100,000円
R4.12.12	東京電力 労働組合 様	50,000円
R4.12.22	株式会社マルイ アトレ柏崎店 様	100,000円
R5.3.27	株式会社 スワロー 様	47,500円

### 2. 施設入所支援

#### 2-1 利用者の状況（令和5年3月31日現在）

##### ①出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	長岡市	計（名）
男 性	13	2	2	17
女 性			1	1
計	13	2	3	18

##### ② 年齢別人数及び平均年齢

年 齢	28	29	30	31	32	33	35	36	37	38	39	42	44	計（名）
男 性	2	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	17
女 性	1													1
計	3	1	3	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	18
年 齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢				
男 性	44歳6か月			28歳0か月			34歳6か月			33歳 6か月				
女 性	28歳6か月			28歳6か月			28歳6か月							

③ 障害支援区分別人数

区分	4	5	6	計(名)
男性	1	5	11	17
女性		1		1
計	1	6	11	18

④ 療育手帳の区分

	A	B	計(名)
男性	17		17
女性	1		1
計	18		18

⑤ 身体障害の症状別重複者

症状	聴覚	計(名)
男性	2	2
女性		
計	2	2

⑥ てんかん及び精神障害の状況発達障害

症状	てんかん	自閉症スペクトラム (広汎性発達障害/自閉症)	自閉傾向	計(名)
男性	6	5	5	16
女性				
計	6	5	5	16

2-2 利用者の動向

① 入退所

なし

2-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	20	18	365	7,300	5,873	80.5%	16.1
前年度	20	18	365	7,300	6,161	84.4%	16.9

3. 生活介護

3-1 利用者の状況 (令和5年3月31日現在)

- ① 出身市町村別人数
- ② 年齢別人数及び平均年齢
- ③ 障害支援区分別人数
- ④ 療育手帳の区分
- ⑤ 身体障害の症状別重複者
- ⑥ てんかん及び精神障害の状況発達障害

①～⑥までは、施設入所支援と利用者が同じである。

3-2 利用者の動向

変動なし

### 3-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	20	18	269	5,380	4,512	83.9%	16.8
前年度	20	18	269	5,380	4,753	88.3%	17.7

### 3-4 日中活動

新型コロナウイルス感染症対策として、お茶休憩時など、こまめな手洗いと手指の消毒を行った。

#### ① 海グループ <男性10名、女性1名、計11名>

- ・午前は、歩行を中心に取り組み、利用者の健康の維持に努めた。
- ・午後は、個々の特性にあった自立課題を提供した。毎週水曜日は「運動の日」として、個々の特性にあった運動を行った。
- ・にっこり活動として、下記の活動を実施した。

月		月	
4	お菓子バイキング<お菓子・ジュース>	12	ミニ運動会<ジュース>
5	2グループ合同でパットゴルフ・お菓子取り (お菓子・ジュース)	2	バレンタイン会<チョコレート・ジュース>
6	茶話会<アイスクリーム>		
7	暑気払い<ジュース>		
11	紅葉狩り<お菓子・ジュース>		

#### ② 空グループ <男性7名、女性0名 計7名>

- ・午前は、歩行を中心に取り組み、利用者の健康の維持に努めた。
- ・午後は、個々の特性にあった自立課題を提供した。毎週水曜日は「運動の日」として、個々の特性にあった運動を行った。
- ・点字新聞のポチ袋の作成を行った。
- ・にっこり活動として、下記の活動を実施した。

月		月	
4	お花見 (お菓子・ジュース)	12	アルバム鑑賞会
5	2グループ合同でパットゴルフ・お菓子取り (お菓子・ジュース)	2	お菓子バイキング (お菓子・ジュース)
6	風船バレー (ジュース)		
7	茶話会<カップ麺・ジュース>		
11	茶話会 (お菓子・ジュース)		

#### ③ 嗜好別外出

社会体験の拡大をはかるため、嗜好別の外出を実施した。新型コロナウイルスの感染症対策の為、今年度もドライブとテイクアウト昼食を中心に実施。7月の2回と11月の1回の外出については、新型コロナウイルス感染症感染拡大を鑑み、中止とした。

月		月	
5	①17日(火) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <マクドナルド/柏崎駅前公園>  ②19日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <ケンタッキー・フライド・チキン/夕日のドーム>	9	①26日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 <ほっともっと/柏崎駅前公園>

6	①20日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜よし家井丸/柏崎駅前公園＞  ②21日(火) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜コメダ珈琲/刈羽村源土公園＞	10	①24日(木) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜ほっともっと/夕日のドーム＞ ②25日(火) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜ガスト弁当/柏崎駅前公園＞ ③31日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜ほっともっと/潮風公園＞
7	①・②中止	11	①14日(月) テイクアウト昼食/ドライブ 3名 ＜ほっともっと/柏崎駅前公園＞ ②中止

④ 社会経験

内 容	実施月と回数	計
パン(おかし)の日	4、5、6、7、9、10、11、12、1、2、3月	11回

⑤ 創作活動

内 容	実施月と回数	計
絵画制作	8月1回	1回
ゲーム	2月1回	1回

4. 短期入所

4-1 利用者状況

短期入所利用者 4名、日中一時支援 8名を受け入れた。

新型コロナウイルス感染症警戒態勢時は短期入所、日中一時支援の受け入れを中止とした。

4-2 利用実績

① 併設型短期入所

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	4	1	365	1,460	145	9.9%	0.4
前年度	4	2	365	1,460	167	11.4%	0.5

② 空床型短期入所

	受け入れ可 能数(人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	2	3	365	730	580	79.5%	1.59
前年度	2	3	365	730	509	69.7%	1.39

③ 日中一時

学齢期障害児支援事業

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	4	7	189	756	532	70.4%	2.8

日中短期入所事業

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	4	1	365	1,460	22	1.5%	0.1

5. 福祉型障害児入所施設

5-1 入所児童の状況 (令和5年3月31日現在)

① 出身市町村

市町村	柏崎市	上越市	長岡市	出雲崎町	新潟市	燕市	計(名)
男性	3	0			3	1	7
女性	1	1	1	1			4
計	4	1	1	1	3	1	11

② 年齢別人数及び平均年齢

年齢	9	10	13	14	15	16	17	計(名)
男性	3	1		1		2		7
女性			1		1	1	1	4
計	3	1	1	1	1	3	1	11

  

年齢	最小年齢	最高年齢	平均年齢	全体平均年齢
男性	9歳3か月	16歳6か月	11歳5か月	13歳4か月
女性	13歳3か月	17歳6か月	15歳4か月	

③ 療育手帳の区分

判定	A	B	なし	計(名)
男性	3	3	1	7
女性	2	2		4
計	5	5	1	11

④ てんかん及び精神障害の状況

症状	てんかん	自閉症スペクトラム (広汎性発達障害/自閉症)	注意欠陥多動性障害	計(名)
男性	1	3	1	5
女性	1	2	1	4
計	2	5	2	9

5-2 入所児童の動向

① 入所

\*R4. 4. 7 柏崎市女児 契約入所  
 \*R4. 5. 1 柏崎市男児 措置入所  
 \*R4. 10. 1 新潟市男児 措置入所

② 退所

\*R4. 9. 16 柏崎市女児 退所(契約解除)  
 \*R4. 10. 5 上越市男児 措置変更(他児童施設入所)  
 \*R5. 1. 24 柏崎市男児 退所(契約解除)  
 \*R5. 3. 17 上越市女児 退所



③ 一時保護委託

- \*R 4. 4. 1～30 柏崎市男児（その後、措置入所）
- \*R 4. 8. 9～10 新潟市男児
- \*R 4. 8. 18～19 新潟市男児
- \*R 4. 9. 20～30 新潟市男児（その後、措置入所）

5-3 利用実績

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	20	15	365	7,300	4,290	58.8%	11.8
前年度	20	13	365	7,300	4,373	59.9%	12.0

5-4 職業指導

利用者が障害児入所施設を退所した後、できる限り社会に適応できるよう、長期休みには生活介護体験、交通練習（バス、徒歩）、公衆電話練習、居室やその他の掃除の支援、挨拶練習、ハガキ作成、投函練習、調理器具使用練習を実施した。新型コロナウイルス感染症流行の為、夏休み後半に予定していた事業所見学は中止、講師を招いての職業講話は延期し、春休みを実施した。  
調理体験、販売体験の支援は新型コロナウイルス感染症対策の為、実施できなかった。  
長期休み期間に作成した作品を同法人の相談支援事業所、柏崎信用金庫にて販売した。

年月日	内容	対象者
R4. 4. 1 ～4.6	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（春休み）	小学・中学・高等部の児童
4月～	相談支援事業所「みにころ」にて作品販売	高等部の児童
6～7月	柏崎信用金庫にて作品販売	高等部の児童
7.25～8.31 8.4	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（夏休み） 事業所見学（グループホーム）	小学・中学・高等部の児童 高等部の児童(3名)
8.8/8.16	公共交通機関（バス）練習 公衆電話使用練習	高等部の児童（2名）
R4.12.26 ～R5.1.10	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（冬休み）	小学・中学・高等部の児童
12.27	年賀状作成、投函練習	小学（4名）・中学（3名）・ 高等部（2名）の児童
1.5	非常食作成体験 及び 防災ルール学習	小学（4名）・中学（3名）・ 高等部（4名）の児童
2.2	高等部入試に伴う職業指導 ・買い物練習（学園内）及び お茶淹れ練習	高等部の児童（5名）
2.3	同上 ・生活介護体験 ・「非行防止教室 中高生向け」動画視聴	高等部の児童（4名）
3.23～3.31	作業体験、各課題、運動、居室等の掃除支援（春休み）	小学・中学・高等部の児童
3.30	職業講話（「少年と剣道」スライド上映）	小学（4名）・中学（3名）・ 高等部（3名）の児童

### 5-5 余暇活動

・新型コロナウイルス感染症対策のため、手作りおやつは行わなかった。年齢が低い児童が多いため、夏休み期間中は水遊び、冬季は雪遊びなどを行った。天気の良い日はグラウンドにて外遊びを行った。

内容	実施月と回数	計
絵画制作	8月1回	1回
レク	12月1回	1回
散歩、外遊び	4月4回、5月4回、6月1回、7月2回、11月1回、1月1回 3月3回	16回
水遊び	8月2回	2回

## 6. 放課後等デイサービス

### 6-1 利用者の状況 (令和5年3月31日現在)

#### ① 出身市町村別人数

市町村	柏崎市	刈羽村	上越市	福島県	計(名)
男性	22	1	2		25
女性	8	1		1	10
計	30	2	2	1	35

#### ② 年齢別人数及び平均年齢

	7	8	11	12	13	14	15	16	17	18	計(名)
男性	1		2	2	2	1	8	5	3	1	25
女性		1	2	1	1	1	2	2			10
計	1	1	4	3	3	2	10	7	3	1	35
年齢	最高年齢			最少年齢			平均年齢			全体平均年齢	
男性	18歳11か月			7歳4か月			14歳5か月			13歳5か月	
女性	16歳7か月			8歳2か月			13歳5か月				

### 6-2 利用実績

新型コロナウイルス感染症警戒態勢時は受け入れを中止した。感染対策に努めながら、可能な限り受け入れを継続した。

	定員 (人)	実人員 (人)	年間営業日 (日)	利用可能数 (人・日)	延利用者数 (人・日)	利用率 (%)	平均利用者数 (人/日)
令和4年度	10	22	205	2,050	1,472	71.8%	7.18
前年度	10	23	217	2,170	1,654	76.2%	7.62

### 6-3 活動内容

四季を感じ、子供たちが楽しめるよう活動内容を工夫した。11月に新型コロナウイルス感染症が園内で発生した際には、行事期間を延長して行った。

#### ① 行事

月	内容	参加人数
4	花見	延人数 23名
5	絵画制作	16名
6	さざなみえんま市	15名
7	七夕	17名
8	夏まつり	延人数 48名

9	デザートバイキング		10名
10	ハロウィンパーティー	延人数	21名
11	絵画制作	延人数	22名
12	クリスマス	延人数	27名
1	お正月遊び		8名
2	豆まき		14名
	バレンタイン	延人数	25名
3	ひな祭り		7名

### ②余暇活動（学校長期休暇期間）

新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、個別活動を中心に余暇支援を行った。

### ③避難訓練

月	訓練形態	
6月	火災時における避難訓練・救助訓練	5名参加
7月	地震時の火災時における避難訓練 (津波・水害を想定した避難訓練)	6名参加
11月	活動中の火災時における避難訓練 (風害を想定した避難訓練)	7名参加

## 7. 保健衛生

8月に児童10名、成人利用者9名、職員9名、11月に児童1名、成人利用者1名が、新型コロナウイルス感染症に感染した。新型コロナウイルス禍三年目、感染症対策を講じながらも二度の罹患者を出す事となった。

感染症対策と事業継続計画、園内感染症発生時の実務をしながらも受診や保健事業を継続し実施できた。

法令に基づいて特定夜勤者健康診断を本年度より実施した。

新型コロナウイルス感染症BA4,5型ワクチン集団接種や5歳12歳児への小児ワクチン接種も個別で随時実施出来るように対応を行った。

### ① 検 診

年月日	項 目	人数	内 容
4. 4. 11	学校身体計測	13	はまなす特別支援学校生
4. 12	学校内科検診	13	はまなす特別支援学校生
4. 18	学校尿検査	13	はまなす特別支援学校生
4. 24	学校尿検査	14	はまなす特別支援学校生
4. 28	学校胸部レントゲン (高1)	4	はまなす特別支援学校高等部1年生
4. 28	学校心電図検査 (1学年)	5	はまなす特別支援学校中高1年生
5. 23	学校歯科検診	15	はまなす特別支援学校生 (学校医)
5. 26	学校耳鼻科検診	15	はまなす特別支援学校生 (学校医)
4. 6. 29	成人利用者歯科検診	18	歯科嘱託医往診 登内歯科医師
7. 5	成人利用者健康診断 内科健診	18	採血、心電図、胸部レントゲン、検尿、検診
7. 26	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 4回目	18	内科嘱託医往診 佐藤俊郎医師
11. 29	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種 5回目	18	内科嘱託医往診 佐藤俊郎医師
12. 8	成人利用者内科健診	18	内科嘱託医往診、インフルエンザ予防接種
12. 22	インフルエンザ予防接種二回目	4	内科嘱託医往診 佐藤敏郎医師
R5. 1. 12	特定夜勤者健診 内科健診	15	採血、心電図、検尿、検診

② 入院

利用者	年齢	医療機関	症状	期間	日数
児童利用者 Kさん	15	厚生病院	逸脱行為（暴力・迷惑行為）	R4. 6. 28～R4. 9. 16 (退所)	80日
児童利用者 Hさん	18	関病院 3病棟	逸脱行為（暴力・暴言・飛び出し等）	R4. 8. 2～R4. 9. 15	44日
児童利用者 Hさん	18	関病院 3病棟	逸脱行為（迷惑行為・暴力）	R4. 11. 2～R5. 1. 4	36日

②通院

受診科目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計(名)	合計(名)	
		児	者	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			男
精神科	児	男	1	2	1	3	1	2	1	3	3	2	4	1	24	51
		女	2	3	3	3	2	3	1	3	1	2	3	1	27	
	者	男	7	4	5	4	8	6	7	4	9	7	4	7	72	72
		女													0	
内科	児	男		1										1	2	2
		女													0	
	者	男	1	4	1	1	3		5		3	1		5	24	24
		女													0	
泌尿器科	児	男													0	0
		女													0	
	者	男			1			1			1		1		4	4
		女													0	
整形外科	児	男							1						1	1
		女													0	
	者	男													0	0
		女													0	
歯科	児	男			3	4	1	1		1					10	10
		女													0	
	者	男	5	6	7	3	2	2	2	1	5	2	2	4	41	41
		女													0	
眼科	児	男		1		2		1				1			5	5
		女													0	
	者	男			2										2	2
		女													0	
耳鼻科	児	男	2	2	3	2	2	2	2	2	4	2	3	5	31	31
		女													0	
	者	男	1	2	2	1	1	1	2	1	2	1	2	3	19	30
		女		1	1	1			2		2	1	1	2	11	
皮膚科	児	男	1	1	1			2					1		6	9
		女		1				2							3	
	者	男						2			1		2	1	6	6
		女													0	
小児科	児	男	8	4	11	3	5	4	5	4	3	6	4	6	63	84
		女	2	1	1	3	1	1	1	2	1	3	2	3	21	
	者	男	3	3	4	3	3	2	4	3	3	3	3	5	39	39
		女													0	
計(名)	児	男	12	11	19	14	9	12	9	10	10	11	12	13	142	193
		女	4	5	4	6	3	6	2	5	2	5	5	4	51	
	者	男	17	19	22	12	17	14	20	9	24	14	14	25	207	218
		女	0	1	1	1	0	0	2	0	2	1	1	2	11	
合計(名)		33	36	46	33	29	32	33	24	38	31	32	44	411	411	

注 内科(神経内科・脳神経内科 含む) 整形外科(外科、脳外科 含む) 小児科(小児循環器科 含む) 救急外来(次受診の科に含む)

## 8. 行事

施設での生活に潤いと安らぎを与え、季節感がもてるように行事を企画した。新型コロナウイルス感染症対策により、例年通りの形式で実施が出来ない行事があったが、代替えや工夫し行事を行った。

### 園内行事

月	日	曜	行 事	内 容
4	6	水	お楽しみランチ	河川敷公園へ散歩後、特別な昼食を飲食（児童 12名） 食堂・遊戯室で特別な昼食を飲食（成人 18名）
5	9	月	ドライブ外出（者）	班ごとに市内をドライブ（成人 18名）
5	23	月	ドライブ外出（児）	天領の里までドライブ、テイクアウトのお弁当を食べる。 （児童 14名）
6	14	月	えんま市	施設にて屋台風のおやつを提供（成人 18名 児童 14名）
6	28	火	ラーメンフェア	昼食：食堂（成人 18名）
7	7	木	七夕	七夕会：遊戯室 短冊に個々の願いを、記入し飾る 昼食、おやつ：遊戯室、食堂 （成人 18名 児童 13名）
8	5	金	夏祭り	催し物：遊戯室、デイルーム 夏祭りの屋台風ゲーム 昼食：遊戯室、食堂（成人 18名 児童 12名）
8	30	火	デザートバイキング	コロナウイルス感染拡大の為、中止。
9	8	木	野外会食	コロナウイルス感染拡大の為、中止。
10	12	水	スポーツの日	雨天の為遊戯室にてレクリエーション （成人 18名）
10	31	月	ハロウィン会	おやつ：食堂・遊戯室 ハロウィンらしい衣装をする （成人 17名 児童 13名）
11	22	火	お楽しみランチ	昼食：食堂（成人18名）
11	28	月	ドライブ外出（児）	うみがたりへ外出し、昼食を食べてくる。（児童13名）
12	23	金	クリスマス会	クリスマス会：遊戯室 サンタクロースから、プレゼントを貰う 昼食、おやつ：食堂、遊戯室 （成人 18名 児童 12名）
1	6	金	新年会	催し物：遊戯室・デイルーム 餅つき、新年風のゲーム 昼食：遊戯室、食堂（成人18名 児童13名）
2	3	金	節分	遊戯室・食堂：豆まき 昼食、おやつ：食堂（成人 18名 児童 12名）
2	14	火	バレンタイン会	おやつ：食堂 チョコレートを飲食 （成人 18名 児童 12名）
3	3	金	ひなまつり	遊戯室：雛人形 記念撮影・ひなまつりの歌斉唱 おやつ：食堂（成人 18名 児童 12名）

## 9. 外出

利用者が、外出を楽しみ、地域社会の一員としての存在感を体得するとともに、社会のルールやマナー等を学習することを目標にして外出を支援した。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、地域行事への参加を見送った。感染対策を徹底し、夏休みに帰宅出来ない利用者（希望外出として）を中心に外出を行う事が出来た。テイクアウトを利用した外出をするなど外出の形態に工夫をして、利用者が楽しめるように支援した。

① 居室外出

各居室の利用者が、主にその担当職員との外出を以下の形態で実施した。

- A. 昼食外出・・・利用者が、職員と昼食に出かけた。テイクアウトで実施。(成人のみ)
- B. 喫茶外出・・・利用者が、職員と喫茶に出かけた。テイクアウトで実施。(児童のみ)
- C. 夕食外出・・・利用者が、職員と夕食に出かけた。テイクアウトで実施。
- D. 希望外出・・・利用者が、職員と希望先に出かけた。(帰宅出来ない利用者のみ)

A.昼食外出	4回	18名
B.喫茶外出	5回	13名
C.夕食外出	10回	31名
D.希望外出	2回	5名

希望外出・・・利用者の希望に基づき、休日を活用して職員と買い物やドライブに出かけた。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	0	1	4	2	1	1	3	1	1	2	2	3	21 回
人数	0	4	14	6	4	4	16	5	5	10	8	11	87 名

※新型コロナウイルス感染の影響が出た時期は外出が少なくなった。

② 自主外出・・・利用者が届け出を提出して、一人で出かけた。

※該当者がいなく、実施せず。

③ 地域行事への参加

新型コロナウイルス感染拡大の為、実施なし。

10. 自治活動

① 自治会

利用者一人ひとりの希望が生活に反映されるような話し合いの場を、夏休み、冬休み、春休み、短縮授業日等、計6回実施した。

② 誕生会

毎月1回、誕生会を実施し、当月に誕生日を迎える利用者を祝福した。

(5、1月は該当者がいないため実施せず)

当月に誕生日を迎える利用者から、希望メニューを聴取し、夕食に提供した。

③ 地域活動

新型コロナウイルス感染症対策のため、地域活動の一環として行っていた合同清掃は中止とした。

④ その他

- ・6月の参議院選挙に2名が期日前投票で投票を行った。
- ・ゲーム大会を冬休み・春休みの計2回実施した。

11. 給食

児童の入所に伴い、健全な発育・発達を促すために必要なエネルギー量・各種栄養素を摂取できるように、個人の成長の程度を観察し評価を行い、提供栄養量について考慮した。

① 給与栄養量(年報)

栄養素 (単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	炭水化物 (g)		カルシウム (mg)
					食物繊維 (g)	
数 値	2,049	71.8	64.6	276.9	18.4	596
栄養素 (単位)	鉄 (mg)	ビタミンB <sub>1</sub> (μg)	ビタミンB <sub>2</sub> (mg)	ビタミンC (mg)	食塩相当量 (g)	
数 値	9.4	603	1.14	1.22	105	10.5

② 食品構成 (単位; g)

食 品	穀類		いも及び でんぷん類	砂糖および 甘味類	豆類	種実類
	米類	小麦類その他				
数 値	174	90	56.5	9.8	52.9	2.0
食 品	野菜類		果実類	きのこ類	藻類	魚介類
	緑黄色野菜	その他野菜				
数 値	114	196	94.5	31	2.4	75
食 品	肉類	卵類	乳類	油脂類	菓子類	嗜好飲料類
数 値	91.6	50	168	12.3	56.7	22.5
食 品	調味料および 香辛料類	調理加工 食品類	※日本食品標準成分表 2020 年版 (八訂) の記載に準ずる			
数 値	363	33				

③ 食事時間と形態

利用者と職員が同じ時間帯に食事を摂取しないように、食事提供時間の幅を設けた。

食 事	食事提供時間 (開始時間)	形 態
朝 食	7:30~9:30 (8:00)	1週間のうち3回パン・4回米飯
お茶	10:30	お茶、日曜日; ジュース
昼 食	11:45~13:45 (12:00)	1週間のうち5回米飯・2回麺類 行事食、希望メニュー、選択メニュー
おやつ	成人; 14:30~15:00 (14:30) 児童; 15:00~15:30 (15:00)	手作りおやつ、お菓子、飲み物
夕 食	17:30~18:30 (18:00)	米飯、希望メニュー、行事食

④ 提供食種内訳 (R4年3月31日現在)

学校給食においてアレルギー対応が必要な場合は、代替食品の提供を行った。

提供食種 (名)	2,400 kcal	2,200 kcal (施設基準)	2,000 kcal	1,800 kcal	計	
	3	11	6	9	29	
形態調整食 (名)	一口カット	一口カット	一口カット	一口カット	計	
		3	1	4	8	
		きざみ			計	
		1			1	
特別指示食 (名)		エビ・カニ・タコ イカアレルギー		魚卵アレルギー	乳糖不耐症	計
		1		1	1	3

⑤ 行事食

メニューの内容を複数選択できるように工夫を行った。

月	行 事	区 分	献 立
4	お楽しみ ランチ	昼食	A; ハンバーガー、コーンスープ B; おにぎらず、豚汁 (共通) フライドポテト、オレンジ、イチゴ (外注) ケンタッキーフライドチキン、(デザート) プリン or コーヒーゼリー、ジュース

	誕生会	夕食	ポークステーキ丼、カレー風味スープ、マセドアンサラダ、チョコバナナパフェ
6	ラーメン フェア	昼食	① 長岡醤油ラーメン、 ②味噌バターコーンラーメン ③盛岡冷麺 ④横手焼きそば ★好きなラーメンより1つ選択
			①パインゼリー ②イチゴゼリー ③オレンジゼリー ★1つ選択
	えんま市 メニュー (間食)	14日	(児童のみ) ソーダーフロート
		15日	① たこ焼き ②チョコバナナ (共通) お茶 ★1つ選択
	誕生会	夕食	きのこたっぷり豚丼、サンラータン、コーンと枝豆のかき揚げ、メロンゼリー
7	七夕フェア	昼食	① ゴマカレージャージャー麺、レタスとヤングコーンの中華スープ ② 七夕オムライス、夏野菜のコンソメスープ ★①又は②より、選択
			(共通) 星形コロッケ、ザクザクトマトのサラダ、フルーツポンチ
	誕生会	昼食	ご飯、中華スープ、野菜たっぷり黒酢豚、ふんわり華シューマイ、スイカ
8	夏祭り	昼食	① ミニ醤油ラーメン ②ミニピザ ③ミニ野菜カレー ④ミニ牛めし丼 ⑤鶏のから揚げ ⑥フライドポテト ⑦たこ焼き ⑧抹茶わらび餅 ⑨サイダーゼリー ⑩プリン
			誕生会
9	デザートバイ キング	間食	*新型コロナウイルス感染症が蔓延したため、実施できなかった プリンのみ提供する
	誕生会	夕食	カツカレー、ラーメンサラダ、プリンパフェ
10	誕生会	夕食	鉄火丼、豚汁、天ぷら盛合せ、フルーツサラダ
	ハロウィン	夕食	カレーピラフ、煮込みハンバーグのデミソースかけ、野菜スープ、シーザーサラダ、 ダブルベリーケーキ
11	世界の料理 フェア	昼食	(主食) ①麦ごはん ②フランスパン ★①または②より選択
			(共通) ヤンニョムチキン、フィッシュ&ポテト、スパニッシュオムレツ、ひよこ豆のスープ 烏龍茶
		誕生会	昼食
	誕生会	昼食	グリルチキンサラダ寿司、芋煮汁、ごぼうと車麩の卵とじ、豆乳コーヒゼリー



12	誕生会	夕食	オムライス、セロリのスープ、水菜とフルールのサラダ、豆乳プリン
	クリスマス会	昼食	(主食) ①クロワッサン ②スティックパン (ピーナッツバター) ★①又は②より選択
			(共通) ビーフシチュー、フライドチキン、ほうれん草グラタン、彩りサラダ、 グレープフルーツゼリー
年越しメニュー	夕食	ローストビーフ丼、かけそば、ガトーショコラ (外注) オードブル	
1	新年会	昼食	(外注) 寿司 雑煮、ミートローフ、リンゴきんとん揚げ、5色なます、和ロールケーキ (黒糖きな粉)
2	節分	昼食	サラダ巻き、韓国風海苔巻き、いわしのつみれ汁、天ぷら (とり天、豆のかき揚げ) あんこミルクプリン
	誕生会	夕食	チキンライス、大豆と野菜のコンソメスープ、目玉焼きハンバーグ (付合わせ) ブロッコリー・グラッセ、ミルクプリン
3	ひな祭り	夕食	春のカラフルバラちらし、手まり麩のすまし汁、クリームコロッケの盛合せ、菜花の味噌マヨ和え、抹茶ロールケーキ
	誕生会	昼食	ポテトサラダサンド、ほうれん草ときのこのグラタン、コンソメスープ、レアストロベリーケーキ

⑥ 栄養ケア・マネジメント

利用者の健康増進、生活習慣病の改善と重症化予防を目的とし、食生活の改善を図るため定期的にモニタリングを行い、利用者の健康状態を把握した。保護者面談については実施しなかった。

月	内容 (実施人数)		
	モニタリング	栄養ケアケース会議	保護者面談
4	18	6	
5	9	7	
6	6	5	
7	18		
8	6		
9	8		
10	18	10	
11	9	4	
12	7	4	
1	18		
2	9		
3	7		
計	133	36	0

## 12. 防災・防犯

毎月、災害防護訓練を行い、避難誘導と消火器を用いた消火動作訓練を実施した。

総合防災訓練では散水栓を使用し放水消火訓練を実施した。

原子力災害対策設備を使用し、原子力災害を想定した避難訓練を実施し、同時にフィルタリングシステム取り付け訓練、防護服着用訓練を行った(11月は施設内で感染症が発生したため中止。3月のみ実施した)。

非常ベルを誤報で鳴らす利用者がいたため、非常ベルカバーを設置した。

訓 練 形 態	回 数
消防署員立ち合いによる夜間を想定した総合防災訓練 (消火器訓練)	1
職員非常招集を伴う夜間における火災時の避難訓練	1
夜間を想定した火災時の避難訓練・救助訓練	2
積雪状況下における火災時の避難訓練	1
休日体制下の火災時における避難	1
地震時の避難訓練 (津波・水害、風害、土砂災害からの避難が1回ずつ)	3
近隣施設「松風の里」との連携による夜間を想定した火災時の避難・救助訓練	1
原子力災害時における避難訓練	1
火災時における避難訓練 (余暇、夜間を想定した避難が1回ずつ)	2
計	13回

## 13. 職員の配置 (令和5年3月31日現在)

### (1) 福祉型障害児入所施設

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
児童発達支援管理者	1	1				社会福祉士
保育士 児童指導員 職業指導員	9	7		2		社会福祉士 3名 保 育 士 5名
医 師 (嘱 託)	3				3	内科、精神科、歯科
看 護 師	1			1		准看護師
事 務 員	1			1		

### (2) 障害者支援施設

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
サービス管理責任者	1	1				
支 援 員	10	6		4		社会福祉士 2名
医 師 (嘱 託)	3				3	内科、精神科、歯科
看 護 師	1			1		准看護師
栄 養 士	1			1		管理栄養士
事 務 員	1			1		

### (3) 放課後等デイサービス

職 種	員 数	区 分				備 考
		常 勤		非常勤		
		専従	兼任	専従	兼任	
園 長	1		1			社会福祉士
児童発達支援管理責任者	1	1				保育士
児童指導員 保育士	4	1		3		社会福祉士1名 保育士1名
事 務 員	1			1		

### (4) 職員の異動

- \*令和4年 4月 1日付でパート支援員1名を雇用した。
- \*令和4年 5月 1日付で臨時支援員1名を雇用した。
- \*令和4年 5月31日付で臨時支援員1名が退職した。
- \*令和4年 6月30日付でパート支援員1名が退職した。
- \*令和4年12月 1日付で臨時支援員1名を雇用した。
- \*令和5年 3月31日付で保育士1名が定年退職した。
- \*令和5年 3月31日付で支援員1名が退職した。

## 1.4. 職員研修

新型コロナウイルス感染症対策により、今年度も内部研修の講師を呼んだ研修を行わなかった。また、外部研修が中止になったため、園内でできる研修に切り替えた。オンラインやオンデマンドの配信研修を積極的に利用した。

### (1) 内部研修

- ① 法人研修 新型コロナウイルスの感染症対策の為、実施できず。
- ② 施設研修

年 月 日	講 師	内 容	参加者数
R4. 11. 25	支援課長	虐待防止及び身体拘束適正化についての研修 (実際の事例をもとに)	3名
R 4. 11. 30	園長	・社会福祉法人の制度や役割について	4名
	支援課長	・障害福祉サービス報酬・加算等について ・グループワーク (ストレングス・意思決定支援)	6名
R 5. 2. 8	さざなみ学園 看護師	複雑性 PTSD について	7名
R 4. 6. 28	新潟病院感染症専門看護師 柏崎総合医療センター感染症専門 看護師	新潟県医療関連感染制御コンソーシアム (CHAIN) を招いての新型コロナウイルス対策研修 (実地指導)	2名
R 5. 1. 12	支援課長	虐待防止及び身体拘束適正化についての研修	5名
R 5. 1. 17			5名
R 5. 1. 31			4名
R 5. 2. 10			3名

③ 外部研修

※太線部より下は、オンデマンド配信研修

年 月 日	内 容	参加者
R 4. 10. 21	新潟県サービス管理責任者及び児童発達管理責任者更新研修	1名
R 4. 11. 7～11. 8	新潟県強度行動障害支援者養成研修(実践研修)	1名
R 4. 12. 14	感染症対策研修会(柏崎保健所主催)	1名
R 5. 2. 15	中越地区サービス管理責任者・児童発達管理責任者現任研修	1名
R 5. 2. 17	コロニーにいがた白岩の里全体研修	1名
R 4. 4 ~ R 4. 8	日本知的障害者福祉協会 オンデマンド研修(階層別に研修)	17名
R 4. 8 ~ R 5. 3	障害者支援施設職員向け e-ラーニング「サポーターズカレッジ」(階層別に研修)	23名
R 4. 12 ~ R 5. 2	国立のぞみの園セミナー2022 「地域や福祉事業所における知的・発達障害の看護の専門性とは何か～期待すること、現場のこと～」	1名
R 5. 2 ~ R 5. 3	新潟県障害者虐待防止・権利擁護研修	1名
計	9回	42名

④ 柏崎刈羽地域障害者自立支援協議会の職員派遣

年 月 日	内 容	派遣職員
令和4年10月13日	登校前・放課後等デイサービス、課題整理プロジェクト	1名
令和4年10月27日	感染症等による事業所休止時の協力体制構築に関する打ち合わせ	1名
令和4年11月7日	障害児入所施設の新たな移行枠組みに関する勉強会	2名
令和5年1月19日	児童地域移行事例検討会	2名
計	4回	6名

1.5. ボランティアの受け入れ

名 称	人 数	回数	内 容
刈羽福祉ボランティア友の会	14名	11	新聞紙エコバック作り
花壇ボランティア	2名	4	花壇の花植え、手入れ
計	16名	15回	

1.6. 視察・研修・慰問の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のため、受け入れをせず。

1.7. 実習の受け入れ

※4名の実習生受け入れた。感染症対策など学校との連携を十分に図り実施した。

期 間	日数	学校・学年・性別	種 類	人数
R 4. 5. 30 ～ 6. 10	10	長岡こども福祉カレッジ こども保育科 2年(女性)	保育実習	1
R 4. 6. 20 ～ 7. 2	10	新潟中央短期大学 幼児教育科 2年(女性)	保育実習	1
R 4. 7. 21 ～ 8. 5	12	国際こども・福祉カレッジ こども保育学科 2年(女性)	保育実習	1
R 3. 10. 24 ～ 11. 5	10	国際こども・福祉カレッジ こども保育学科 2年(女性)	保育実習	1
計			4回	4名

## 18. 保護者会活動

※新型コロナウイルス感染対策のため、定期総会や保護者会研修等を中止した。

専門部	部員数	活 動 内 容
総務部	3名	・定期総会 中止 ・年間4回の役員会 ・大掃除 11名参加 ・職員との懇親会 中止 ・理事長との懇談会 ①2名参加 ②2名参加
研修部	11名	・研修実施についてアンケートを行う。 ※アンケートの結果、今年度の活動は中止となる。
広報部	9名	・年1回の部会（アンケートにて実施） ・年1回の広報「さざなみ」の発行 3名参加

## 19. 苦情相談

令和4年度、苦情は受け付けませんでした。

## 20. 事業計画等に対する評価

### ① 新型コロナウイルス感染症対策とサービスの継続

新型コロナウイルス感染症の罹患があった。8月に集団感染があり、児童利用者10名・成人利用者9名・職員7名・給食委託職員2名の陽性者が出て、8月20日～9月11日の約3週間警戒態勢となった。松波の里より応援職員1名に来ていただいた。また、11月にも児童利用者1名・成人利用者1名の陽性者が出て、11月13日～11月23日の約2週間警戒態勢となった。

陽性者が出た際に、8月は19日間、通所サービスの停止。11月は、2日間の日中一時・放課後等デイサービスの停止、11日間の短期入所の停止を行った。

他に選択肢のないサービスもあり、保護者の強い要望もあるため、柏崎刈羽地域自立支援協議会にて営業停止の際の連絡体制等の話し合いを行った。その後、陽性者や濃厚接触者の国の基準の変更などもあり、すぐには営業停止をせずに、できるだけサービスを継続した。

### ② 利用者からの暴力への対応

近年、入所されてくる児童の中に、さまざまな問題を抱えた児童が多く、他害行為や職員への暴力などが頻回に起こっていて、職員が受傷するケースも出ている。令和4年度は、2名の児童が他利用者や職員への暴力で契約解除となった。

児童相談所、はまなす特別支援学校との連携を深めると共に利用者が暴力に至らないように対応する方法や暴力を起こした際の対応について、外部の研修を受けるなど知識を深める必要がある。

### ③ 福祉型障害児入所施設利用者の地域移行

令和4年4月より、15歳以上の児童入所施設利用者に「移行支援計画」の策定が義務付けられ、他の機関と会議等を行い、移行支援計画を作成した。

新潟県・各児童相談所・各市町村・相談支援事業者・学校等と共に協力して地域移行に向けた支援を行うため、柏崎刈羽地域自立支援協議会にて話し合いを行った。今後も継続して行っていく。

### ④ はまなす特別支援学校との連携

福祉型障害児入所施設や放課後等デイサービス事業の利用者は、はまなす特別支援学校に通っている。学校とさざなみ学園との対応に違いが出ないように、随時連絡を取り対応した。今後も日頃の情報交換や会議などを通して対応の仕方の統一を図りたい。